

日本大学・名古屋大学共催 令和2年度

合同シンポジウム “クルマと人と社会の調和”

日時

令和2年8月19日（水）13：00～

会場

MICROSOFT TEAMS にてオンライン開催

※交流会はZOOM利用 参加費：無料 定員：100名

（関係者除く）

13:00～13:20 開会のご挨拶及び組織紹介

高橋 進（日本大学生産工学部自動車工学リサーチ・センター・センター長）
鈴木 達也（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所・所長）

13:20～14:00 材料領域

「自動車部品の設計・生産シミュレーションにおける機械的特性計測」
鈴木 康介（日本大学生産工学部機械工学科・助手）
「ナノカーボン材料複合分散による高機能化材料の電析析出技術の取り組みについて」
市野 良一（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所・教授）

14:10～14:20 休憩

14:20～15:20 情報通信領域

「ダイナミックマップを用いた複数車両への協調型運転支援」
渡辺 陽介（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所・特任准教授）
「人間の行動モデルと移動体シミュレーション技術への応用」
古市 昌一（日本大学生産工学部数理情報工学科・教授）
粟飯原 萌（日本大学理工学部精密機械工学科・助手）
「Synerexプロジェクトが目指す知的未来都市とスマートモビリティ」
米澤 拓郎（名古屋大学大学院工学研究科情報・通信工学専攻 准教授）

15:20～15:30 休憩

15:30～16:30 人間工学・車両特性

「表示の密度に着目した日本語およびアイコンの視認性研究への取り組み」
石橋 基範（日本大学生産工学部マネジメント工学科・教授）
「高齢ドライバーデータベース「Dahlia」とAIアシストコンソーシアム」
青木 宏文（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所・特任教授）
「路面摩擦データベース構築に向けた取り組み」
景山 一郎（一般社団法人 先進路面摩擦データベース研究組合代表理事
・元日本大学生産工学部教授）

16:30～16:40 休憩

16:40～17:05 技術動向講演

「V2Xの動向と新たなアプリケーション領域」
杉沼 浩司（映像新聞 論説委員，NU-CAR客員研究員）

17:05～17:10 閉会のご挨拶

17:10～17:40 ZOOMにて交流会

“交流会”は各講演者とのスモール・ミーティングや個別挨拶の場です。
各講演者との面識作りにご活用ください。
人数制限する場合があります。

※申込のご案内及び問い合わせ

下記のURLより該当イベントの参加申し込みフォームに必要事項をご記入ください。

<http://nu-car.jp/>

申込締切日：令和2年8月17日（月）

日本大学生産工学部自動車工学リサーチ・センター 事務局

TEL：047-474-3188 E-Mail：cit.nu-car.info@nihon-u.ac.jp

申込フォーム↓



協賛（予定）

公益社団法人自動車技術会、公益財団法人日本金属学会、一般財団法人日本塑性加工学会、
一般財団法人日本鉄鋼協会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電子情報通信学会、
一般社団法人日本人間工学会

後援（予定）

千葉県、習志野市、船橋市、千葉県産業振興センター

NU-CAR

GREMO

